

シャルコー・マリー・トゥース病(CMT)市民公開講座

皆さん、「CMT」ってご存じですか？

シャルコー・マリー・トゥース病という病気の略語です。「CMT」は、末梢神経が障害される疾患の総称です。CMT 患者さんの多くは、足や手の先の筋肉がゆっくりと進行性に痩せていく、痛みや冷たさに対する手足の感覚が鈍くなる病気です。私たちは厚生労働省の科学研究補助金 を受けて、「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」を行っております。その一環として、市民の皆様に「CMT」に対するご理解を深めて頂きたいと考え、今回の市民公開講座を企画致しました。一人でも多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成 25 年 1 月 20 日（日） 14：00-16：30

会場：東京ステーションコンファレンス 605号室

入場無料

講演内容

主催者あいさつ

中川正法

CMT 病の病態と治療・ケアおよび研究の現状

中川正法

CMT の手術療法と術後療法&痛みとしびれの対処法

中川正法(渡邊耕太)

CMT 病のリハビリテーション

松嶋康之

CMT 病患者を対象とした自己記入式アンケート調査

滋賀健介

日常生活と工夫、社会資源の利用

大竹弘哲

CMT 友の会～その活動について～

山田隆司

質疑応答

中川正法

主催

平成24年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業(難治性疾患克服研究事業)

「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」班 (CMT 研究班)

(研究代表者 京都府立医科大学神経内科 中川正法)

2012 年度シャルコー・マリー・トゥース病市民公開講座 **会場 参加者アンケート

本日は CMT 市民公開講座にご参加頂き有り難うございました。今後の公開講座をより充実したものとするために以下の質問にお答え頂ければ幸いです。(□にチェックを入れて下さい)

1. あなたのお立場について

- CMT 患者さんご本人 付き添い (ご家族 ボランティア)

2. 本日の講演会は参考になりましたか？

- 大変参考になった
 まあまあ参考になった
 参考になった
 あまり参考にならなかった
 全く参考にならなかった

3. 本日の講演の中で特に印象深かったことは何ですか？

[]

4. 今後、CMT市民公開講座にどのようなことを希望されますか？

[]

5. CMTに関するご質問がございますか？

[]

ご協力有り難うございました。

平成24年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業(難治性疾患克服研究事業)
「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」班(CMT 研究班)
(研究代表者 京都府立医科大学神経内科 中川正法)

成25年度厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等克服研究事業）

「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」班（CMT研究班）

（研究代表者 京都府立医科大学大学院医学研究科 中川正法）

平成25年度第1回班会議

平成26年1月26日（日）11:00～12:00 東京ステーションコンファレンス

議題

1. 研究費の経理処理について
今後の提出について（山崎）
研究報告書類・経理報告書類
2. 分担研究発表（演題名、ご所属、演者、研究分担者）

演題1. シャルコー・マリー・トゥース病患者患者における三次元歩行分析を用いた
短下肢装具の鉤科の検討

産業医科大学リハビリテーション医学

●松嶋康之 蜂須賀研二

演題 2. Charcot-Marie-Tooth 病 原因遺伝子別の末梢神経超音波像の解析

京都府立医科大学 神経内科

●中川正法 滋賀健介

3. 来年度の研究班継続の可能性について

4. その他

本研究に関連する論文発表の際には、本研究事業についての謝辞を必ず記載してください。

<英文例>

This work was supported by Grants-in-Aid from the Research Committee of Charcot-Marie-Tooth Disease, the Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan.

<和文例>

この研究は厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」（研究代表者 中川正法）の助成によっておこなわれた。

シャルコー・マリー・トゥース病(CMT)市民公開講座

皆さん、「CMT」ってご存じですか？

シャルコー・マリー・トゥース病という病気の略語です。「CMT」は、末梢神経が障害される疾患の総称です。CMT 患者さんの多くは、足や手の先の筋肉がゆっくりと進行性に痩せていく、痛みや冷たさに対する手足の感覚が鈍くなる病気です。私たちは厚生労働省の科学研究補助金を受けて、「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」を行っております。その一環として、市民の皆様へ「CMT」に対するご理解を深めて頂きたいと考え、今回の市民公開講座を企画致しました。一人でも多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成 25 年 7 月 7 日（日） 13：30-16：00

会場：沖縄市町村自治会館 ホール

入場無料

講演内容

主催者あいさつ

中川正法

CMT 病の病態と治療・ケアおよび研究の現状

中川正法

CMT の手術療法と術後療法&痛みとしびれの対処法

中川正法(渡邊耕太)

CMT 病のリハビリテーション

松嶋康之

CMT 病患者を対象とした自己記入式アンケート調査

滋賀健介

日常生活と工夫、社会資源の利用

山田隆司(大竹弘哲)

CMT 友の会～その活動について～

山田隆司

質疑応答

中川正法

主催

平成25年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業(難治性疾患克服研究事業)

「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」班(CMT 研究班)

(研究代表者 京都府立医科大学大学院医学研究科 中川正法)

シャルコー・マリー・トゥース病(CMT)市民公開講座

皆さん、「CMT」ってご存じですか？

シャルコー・マリー・トゥース病という病気の略語です。「CMT」は、末梢神経が障害される疾患の総称です。CMT 患者さんの多くは、足や手の先の筋肉がゆっくりと進行性に痩せていく、痛みや冷たさに対する手足の感覚が鈍くなる病気です。私たちは厚生労働省の科学研究補助金を受けて、「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」を行っております。その一環として、市民の皆様にご理解を深めて頂きたいと考え、今回の市民公開講座を企画致しました。一人でも多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成26年1月26日（日） 13：00-16：30

会場：東京ステーションコンファレンス 503号室

入場無料

装具展示

13：00～14：00

—講演内容—

主催者あいさつ

中川正法

CMT 病の病態と治療・ケアおよび研究の現状

高嶋 博

CMT の手術療法と術後療法&痛みとしびれの対処法

中川正法(渡邊耕太)

CMT 病のリハビリテーション

松嶋康之

CMT 病患者を対象とした自己記入式アンケート調査

中川正法(滋賀健介)

日常生活と工夫、社会資源の利用

山田隆司(大竹弘哲)

CMT 友の会～その活動について～

山田隆司

質疑応答

中川正法

主催

平成25年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業(難治性疾患克服研究事業)

「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」班 (CMT 研究班)

(研究代表者 京都府立医科大学神経内科 中川正法)

2013年度シャルコー・マリー・トゥース病市民公開講座 **会場 参加者アンケート

本日はCMT市民公開講座にご参加頂き有り難うございました。今後の公開講座をより充実したものとするために以下の質問にお答え頂ければ幸いです。(□にチェックを入れて下さい)

1. あなたのお立場について

- CMT患者さんご本人 付き添い (ご家族 ボランティア)

2. 本日の講演会は参考になりましたか?

- 大変参考になった
 まあまあ参考になった
 参考になった
 あまり参考にならなかった
 全く参考にならなかった

3. 本日の講演の中で特に印象深かったことは何ですか?

[]

4. 今後、CMT市民公開講座にどのようなことを希望されますか?

[]

5. CMTに関するご質問がございますか?

[]

ご協力有り難うございました。

平成25年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業(難治性疾患克服研究事業)
「希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究」班(CMT研究班)
(研究代表者 京都府立医科大学大学院医学研究科 中川正法)

希少難治性神経疾患の疫学、病態解明、診断・治療法の開発に関する研究班

主任研究者	中川 正法	京都府立医科大学・大学院医学研究科	教授
研究分担者	蜂須賀研二	産業医科大学医学部・リハビリテーション医学	教授
〃	山下 敏彦	札幌医科大学・医学部・整形外科	教授
研究協力者	渡邊 耕太	札幌医科大学・医学部・整形外科	講師
〃	早坂 清	山形大学医学部小児科	教授
〃	阿部 暁子	山形大学医学部小児科	医師
〃	小野寺 理	新潟大学脳研究所・生命科学リソース研究センター・脳疾患リソース解析部門・分子神経疾患資源解析学分野	教授
〃	大竹 弘哲	CMT 友の会・前橋赤十字病院リハビリテーション科	医師
〃	山田 隆司	CTM 友の会副代表・楠メンタルホスピタル・作業療法室	作業療法士
〃	服部 直樹	豊田厚生病院・神経内科	神経内科部長
〃	滋賀 健介	京都府立医科大学・大学院・総合医療医学教育学	講師
〃	奥田 求己	京都府立医科大学リハビリテーション部	理学療法士
〃	松嶋 康之	産業医科大学リハビリテーション医学	講師
〃	高嶋 博	鹿児島大学大学院・医歯学総合研究科・神経病学講座	教授
事務局	山崎 広美	京都府立医科大学・神経内科学 〒602-0841 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465 Tel: 075-251-5793 Fax: 075-211-8645	
経理事務担当者	塔下あけみ	京都府立医科大学・事務局経理課	

